

大口真神式年祭

お犬様御神像一般公開

総代 須崎 裕

武蔵御嶽神社の奥宮に日本武尊が鎮り給う男具那社がございます。

日本武尊御東征のみぎり、山路の險阻なるところにて邪神の妖霧に犯され道を失ひし時、何処ともなく白狼が現れ御案内に立ったために難を逃れられたといわれ、命より、汝はこれより御嶽神社の御使者として世の人々を救うべしと仰せられたことにより、大口真神命として境内に鎮り多くのの人々の信仰を集めております。

方位にあたる卯年にあわせ、講中崇敬者皆様の家内安全、益々の商売繁昌を願い、五月八日の例大祭（日の出祭）に初めて徳川綱吉公奉納の御輿をケープルカー広場より神社まで、三百段の階段を渉御することと致しました。

これにあわせ、五月二日より十五日までの二週間、いままでも公開したことのない大口真神命（お犬様）の御神像を御本殿にお遷し申し上げ、多くの参拝者の方々にご利益が授かります様、毎日午前七時



と午前十一時の二回祭典を執り行うことに致しました。

来年のお祭りが終わりますと十二年後の卯年まで公開の予定はございません。

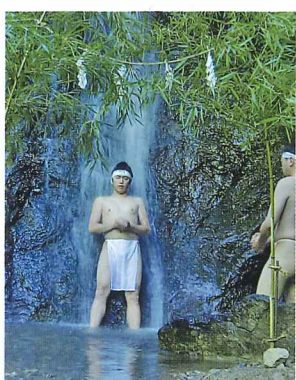
どうぞ講中始め崇敬者の方々には是非この期間にお誘いあわせ下さいまして、鎮座以来初めて公開される大口真神像を御参拝下さいます様、神職一同心よりお待ち申し上げます次第であります。

各講中に付きましては、担当の御師より御案内状等を差し上げる予定です。尚、ご昼食、ご宿泊のご利用は各宿坊にお問い合わせ下さいます様御願ひ申し上げます

傳(伝)法行



当山の御師（神職）としての許しをいただく傳法行が執り行われた。御師家の長男・靱矢直樹君が修行し、傳法期間中は神社に齋宿し、齋火おこし・朝夕の禊行・宮司より神道祭式や神社の歴史などを学び、八月八日の奉告祭を笑顔で迎え、御師としての許しをいただいた。



大口真神式年祭

当社では十二年に一度、酉年に式年大祭を執行しておりますが、十二年の中間（裏年）に当たる卯年に「大口真神式年祭」を執行いたします。太陽が昇る陽（表）と、太陽が沈む陰（裏）とされ陽が尊ばれますが、月の御岳と呼ばれ、日本武尊の御眷属であり、闇に光明を照らし道を示したとされる大口真神（日本狼）様を御祭神の一柱としてお祀りさせていただいている当社におきましては、月の昇る陰も尊ばれ、表年（酉年）と変わらぬ皆様の賑わいをいただく事となるでしょう。



大口真神様は御本社の奥の西方角（酉の方位）の大口真神社に鎮座されておりますが、式年祭の期間中は古来に習い、東方角（卯の方位）の御本社に御遷座いただき、祭典中に開扉を執り行い、大口真神社に鎮まられる御神像（大口真神像）を、御参列の崇敬者の皆様にお参りいただけますと共に、五月八日の「日の出祭」に於きましては、通常は宝物殿に飾られ、重宝に指定される五代將軍綱吉に奉納されたとされる本神輿の渡御などが予定されますので是非、御参拝ください。

行事

五月一日 遷座祭（夜間）大口真神御神像 遷御
五月二日（八日除く）式年毎日祭 昇殿料一〇〇〇円
午前七時 午前十一時 毎日二回の祭典

※太々神楽奉納が奏上される日は奏上時間に合わせ、奉納者と御一緒に昇殿頂きます。

※日程・時間は未定・神社又は主幹宮司にお問い合わせください
御開扉により大口真神御神像の拝礼（大口真神御神像拝観（初））

五月七日 日の出祭（宵宮）
伶人を先に（雅楽の演奏）絹垣の中、御霊の遷御
五月八日 日の出祭（武者行列）
徳川綱吉公奉納の本神輿（重要文化財指定）の渡御（初出御）

五月十五日 大口真神社祭 午後一時
五月十五日 遷座祭（夜間）大口真神御神像 遷御

祭式講習会・職場体験

篠直嗣先生をお迎えして祭式講習会が開催された。職場体験実習として、同時期に受け入れていた地元の子供たちも講習会に参加し、職員と共に神道の作法を興味深く学んだ。宮司・総代を初めとして、多くの神職が参加し、日中の作法だけでなく、朝夕の滝行や大祓の研鑽を積んだ。

ヴァイオリンの夕べ 能楽らいぶ

青梅アート ジャム協賛事業となりますが、九月の連休と土曜日に開催されました。日本フェル・ソロンコンサートマスター・木野雅之氏や観世流・中野宜夫氏等が、かがり火に照らされる野外特設舞台で美しい音色や伝統芸能を披露下さいました。



来年も開催の予定です。御参拝の折には是非お立ち寄り下さい。

石置敷替え工事着工

今年度を迎え工事を着工させていただきました。以前より旧社務所前の石置は、歪みが懸念されておりましたが、急を要する本殿の柱の工事や、玉垣内の基礎工事など予期せぬ修復工事が毎年重なり延期されてまいりました。皆様のよりどころである神社を、永年に渡り護ってゆくことが我々神職の使命と受け止め神様をお祀りさせていただいております。工事期間中は参拝の皆様にご迷惑をおかけいたしますが、今後ともご理解ご協力の程をお願い申し上げます。

